

学校だより  
高松小学校



# たかひば

～ひばりのように高く舞い上がれ～



令和7年 6月30日

## 13日の金曜日 最高の日になりました

校長 山崎 勝則

6月3日（火）器械運動交歓会では、自分のできる技を披露し、自信たっぷりにポーズを決める4年生の姿に、大きな力をいただきました。

そして、6日（金）の石川県学童話し方大会では、保護者の方に病院から会場へ直行していただきながら、3年の宮崎さんが2番目の賞である「優秀賞」（最優秀賞は6年生）に輝きました。



さらに、13日（金）にもかほく市小学校音楽会がありました。出場したのはかほく市内の5年生（一部の学校はほかの学年もいます）です。そういえば昨年度、他の学校の先生から「高松小が一番」だとほめられたのを思い出します。

そして今年度は…ジェイソンが…来たわけではありません。

終わった後、他の学校の校長先生がヒタリヒタリと近づいてきました。そして…

「高松小ってすごいですね」と、またしてもおほめのお言葉をいただきました。

「いやいや、そんなことはありませんよー」と大人の対応をとるべきなのですが、あまりにもうれしくて「高松小は毎年すごいですよ！」と大人げない返しをしてしまいました。

私は音楽の良し悪しはよくわからないのですが、壇上に並んだ5年生の指揮者に向かう真剣なまなざしや、誰一人としてやらされている感がなく、心から音を楽しむ姿がとても大好きです。

音楽会で培った団結力は地引綱にも活かされ、明るく真剣に取り組む姿に、周囲の方々からまたまたおほめの言葉をいただきました。さらに感動したのは、その後の『ゴミ集め』です。子ども達はもちろんなのですが、一緒に活動する保護者の方々も真剣に楽しんでいるのです。この素晴らしい子ども達は、この素晴らしい保護者の方々の支えがあるからなんだと改めて感じさせられました。

梅雨どきのじめじめした季節ではありますが、子ども達からたくさんの爽やかさをもらい、多くの方々の協力で子ども達が成長していることを実感した6月でした。

さあ、1学期もあとわずかです。通知表の良し悪しも気になるところですが、できないことに挑戦したことや個々の成長を讃え、次のステップにつなげたいものですね。



## 『444』不吉な数字ではありません



『444』何の数字かわかりますか。昨年度から配付しているたかひばカードの6月25日現在のコンプリート枚数です。昨年度の1学期の枚数は291枚、6月の時点で150枚以上も多いゲット数です。

ほぼ毎日のように子ども達が校長室に「たかひばカード、コンプリートしました。」と元気にやってきます。やっぱり頑張った子ども達の顔って、いいもんですね。

賞状づくりと喜びで筆を持つ手が震える毎日を過ごしています。